

令和8年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	施設計画課				新規拡充		□ 新規 □ 拡充		事業評価書番号		
歳出予算科目	一般会計	10	款	2	項	2	目	政策群番号	13	施策群番号	30	
事業名称	金沢工場長寿命化対策事業							9月補正予算				

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	5,530,490	2,307,610	0	0	3,220,000	2,880
補正前	5,504,248	2,301,763	0	0	3,200,000	2,485
増▲減	26,242	5,847	0	0	20,000	395

事業概要 (アクティビティ)		金沢工場は、ごみ焼却工場の一般的な耐用年数である25年程度稼働しており、主要設備であるボイラーや焼却炉、排ガス処理設備等の基幹的設備の劣化が進んでいます。劣化が進行した基幹的設備の大規模改修を実施し、金沢工場の長寿命化を図ります。令和8年度は、焼却炉等改修工事（2炉目）及びその他工事を施工します。また、基幹改修工事の一部である津波対策工事の実施設計を行います。							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
金沢工場長寿命化対策に係る各種工事等の出来高（当該年度 / 全体：R6～R10）	単位	目標	—	0.1	26	42.7	30.4	0.8	—
	%	実績	—	0.1					
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
金沢工場長寿命化対策の進捗率（全体：R6～R10）	単位	目標	—	0.1	26.1	68.8	99.2	100	—
	%	実績	—	0.1					
事業目的		将来にわたり安定的にごみ処理を継続するため、劣化が進んだ金沢工場の基幹的設備を大規模改修し、長寿命化を図ります。							
背景・課題		金沢工場はごみ焼却工場の一般的な耐用年数である、25年程度稼働しており、主要設備であるボイラーや焼却炉、排ガス処理設備等の基幹的設備の劣化が進んでいます。このままでは、故障等による運転停止により、本市の安定したごみ処理を継続することが困難となります。よって、劣化が進行した基幹的設備の補修・更新工事を実施し、金沢工場の長寿命化を図ります。							
根拠法令・方針決裁等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
根拠・データ等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業スケジュール		令和5年度～令和10年度 長寿命化計画作成 金沢工場長寿命化工事契約、施工 金沢工場長寿命化工事完了							
事業開始年度		令和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		補正後	補正前	差引（増減）	増減説明
	1	金沢工場長寿命化対策事業	5,530,490	5,504,248	26,242	インプレスライド適用による増
	細事業合計		5,530,490	5,504,248	26,242	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長				係長		
	鈴木 信			二宮 宏太			